

# 新たな政策体系(案)(基本政策【活力】)について

## 主な取組みの方向性

- 1 グローバル競争を勝ち抜く強い産業の育成と雇用の確保**
- IoT, AI等の第4次産業革命に対応したイノベーションの促進
  - バイオ医薬品等の研究開発の促進、「世界の薬都とやま」の確立
  - ものづくり研究開発センター等を拠点とした産学官連携によるものづくり産業の高度化
  - 人口増、若者等の定着に結びつく企業立地、起業支援
  - 中小・小規模企業への相談体制の充実、商品開発・販路開拓の支援強化
  - デザイン力を高めた伝統工芸品産業の振興、クリエイティブ産業の育成
  - 商業・サービス表の振興と商店街の活性化
  - 県内企業のグローバル展開の支援
  - 人手不足分野やものづくり産業の人材確保、県外進学大学生等のUターン推進

- 2 生産性・付加価値の高い農林水産業の振興**
- 担い手への農地集積、農業未来カレッジ等による意欲ある若い担い手の育成
  - 先端的な生産技術(スマート農業)の開発・普及
  - 農地の大区画化による低コスト化、6次産業化などによる付加価値の増大
  - 県産品のブランド力向上と国内外への販路開拓
  - 県産材の安定的な需要供給構造の構築による林業の成長産業化
  - つくり育てる漁業の推進、富山のさかなのブランド力向上(ベニズワイガニなど)

- 3 環日本海・アジア新時代に向けた陸・海・空の交通基盤の強化**
- 北陸新幹線の大阪までの早期全線整備と新ゴールデンルートの形成
  - 開業効果の持続・深化のための取組強化(戦略的な観光地づくり、特産品の販路開拓、移住・定住の促進、ビジネスマッチングの拡大等)
  - あいの風とやま鉄道の利便性向上
  - 東海北陸自動車道の4車線化や能越自動車道の利便性向上
  - 伏木富山港における東アジア等の経済発展の取り込みなどに向けた機能強化
  - 富山きととき空港におけるLCCの活用等による航空ネットワーク充実
  - 行政情報のオープンデータ化とWi-Fi環境等の整備

- 4 観光振興と魅力あるまちづくり**
- 海のあるスイスを目指した魅力的な観光地域づくりの戦略的な推進
  - 水辺空間や歴史・文化を活かしたまちづくり、中心市街地の活性化
  - 国際的ブランド「世界で最も美しい富山湾」の保全と活用
  - 「立山・黒部」の世界ブランド化、戦略的な国際観光の推進
  - 産業観光、ロケ地めぐりなど旅行者のニーズに応えた多彩なツーリズムの展開
  - 観光人材の育成やおもてなし力の強化、国際会議の積極的な誘致
  - 「富山湾鮎」など豊かな食の磨き上げや県内の料理店、レストラン等の国内外の発信
  - 富山のブランド力アップに向けた戦略的展開

| 現計画(新・元気とやま創造計画)                       |  |
|--|--|
| <b>&lt;活力&gt;(21政策)</b>                |  |
| <b>1 競争力のある力強い産業の振興</b>                |  |
| 1 新たな成長産業の育成                           |  |
| 2 未来を拓く起業チャレンジへの支援                     |  |
| 3 産学官連携によるものづくり産業の高度化                  |  |
| 4 企業立地の促進                              |  |
| 5 中小企業の振興                              |  |
| 6 デザインの振興と活用                           |  |
| 7 商業・サービス業の振興と賑わいのあるまちづくり              |  |
| 8 雇用の確保と人材の育成                          |  |
| 9 環日本海・アジアなど海外ビジネス展開の促進                |  |
| 10 農業生産の振興                             |  |
| 11 森林の整備と林業の振興                         |  |
| 12 水産業の振興                              |  |
| <b>2 環日本海・アジア新時代に向けた交流・物流ネットワークの形成</b> |  |
| 13 北陸新幹線の整備促進と新幹線駅を核とした交流拠点づくり         |  |
| 14 空港・港湾の充実など交流・物流ネットワークの形成            |  |
| 15 利便性の高い道路ネットワークの整備                   |  |
| 16 情報通信基盤の充実と活用                        |  |
| <b>3 活力あるまちづくりと観光の振興</b>               |  |
| 17 快適で活力ある魅力的なまちづくり                    |  |
| 18 中心市街地の賑わいの創出                        |  |
| 19 選ばれ続ける観光地づくり                        |  |
| 20 国際観光の推進                             |  |
| 21 富山のブランド力アップ                         |  |

| 新たな政策体系(案)                            |  |
|---------------------------------------|--|
| <b>&lt;活力&gt;(30政策)</b>               |  |
| <b>1 グローバル競争を勝ち抜く強い産業の育成と雇用の確保</b>    |  |
| ① 第4次産業革命への対応と新たな成長産業の育成              |  |
| ② 医薬・バイオ関連産業の育成など、世界の「薬都とやま」の確立       |  |
| 3 産学官の連携によるものづくり産業の高度化                |  |
| 4 起業チャレンジへの支援                         |  |
| 5 人口の増加・定着に結びつく多様な企業の立地               |  |
| 6 中小・小規模企業の総合的な支援体制の強化                |  |
| 7 デザイン力を高めた伝統工芸品産業の新展開とクリエイティブ産業の育成   |  |
| 8 商業・サービス業の振興と商店街の活性化                 |  |
| 9 県内企業のグローバル展開への支援                    |  |
| 10 雇用の確保と人材の育成                        |  |
| <b>2 生産性・付加価値の高い農林水産業の振興</b>          |  |
| ⑪ 意欲ある若い担い手の育成・確保と農業経営基盤の強化           |  |
| ⑫ 農業経営の効率化と高付加価値化の推進                  |  |
| ⑬ 食のとやまブランドの確立と地産地消、国内外の市場開拓          |  |
| 14 森林の整備と林業の振興、県産材の活用促進               |  |
| 15 水産業の振興と富山湾のさかなのブランド力向上             |  |
| <b>3 環日本海・アジア新時代に向けた陸・海・空の交通基盤の強化</b> |  |
| ⑯ 北陸新幹線の早期全線開業による新ゴールデンルートの形成         |  |
| ⑰ 新幹線の開業効果の持続・深化と三駅を核とする広域交流等の促進      |  |
| ⑱ あいの風とやま鉄道の利便性の向上                    |  |
| 19 高速道路、幹線道路から生活道路までの道路ネットワークの整備      |  |
| 20 日本海側総合的拠点港としての伏木富山港の機能強化           |  |
| 21 国内外の航空ネットワークの維持・充実と空港の活性化          |  |
| 22 行政情報のオープンデータ化とWi-Fi環境等の整備促進        |  |
| <b>4 観光振興と魅力あるまちづくり</b>               |  |
| 23 選ばれ続ける観光地づくり 一海のあるスイスを目指してー        |  |
| 24 うるおいのあるまちづくりと中心市街地の賑わいの創出          |  |
| 25 国際的ブランド「世界で最も美しい富山湾」の保全と活用         |  |
| 26 「立山・黒部」の世界ブランド化と戦略的な国際観光の推進        |  |
| 27 産業観光をはじめとした多彩なツーリズムの展開             |  |
| 28 観光人材の育成とおもてなしの心の醸成                 |  |
| 29 豊かな食の磨き上げと発信                       |  |
| 30 富山のブランド力アップに向けた戦略的展開               |  |

## <新たな政策課題>

- ・(活力1) 国際競争力が高く、雇用の創出が期待できる新たな成長分野(航空機、次世代自動車等)への本県企業の参入の促進
- ・(活力2) 高い製造技術力を活かしたバイオ医薬品等の付加価値の高い医薬品の開発・製造の推進
- ・(活力2) PMDAの北陸支部及びアジア医薬品・医療機器トレーニングセンターなどを通じた「富山のくすり」の国際展開の推進
- ・(活力11) 技術と経営感覚に優れた意欲ある若い担い手の一層の育成・確保
- ・(活力12) ロボット技術やICTを活用した革新的な技術の導入等による、生産性及び農産物の収量・品質の向上
- ・(活力12) ニーズに応じた商品の開発や販売など、農村女性起業や6次産業化等による農業所得の増大
- ・(活力13) 米の新品種や園芸作物等の「食のとやまブランド」としての県内外への認知度向上等による県産農林水産物等の販路拡大
- ・(活力13) 県産農林水産物等の輸出促進に向けた、新たな国や地域への販路の開拓・拡大や海外市場の需要に対応した加工品等の生産・開発の促進
- ・(活力16) 北陸新幹線の大阪までの早期全線整備
- ・(活力17) 観光キャンペーン、移住・定住の促進、ビジネスマッチングの拡大、日本橋とやま館等での本県の魅力発信など新幹線開業効果を持続・深化させる取組みの展開
- ・(活力18) 利便性の確保を基本としたダイヤ設定などあいの風とやま鉄道の利便性の向上、経営安定への支援
- ・(活力20) 日本海側の「総合的拠点港」としての伏木富山港のさらなる機能強化
- ・(活力20) 大型化するクルーズ客船の受入環境の整備
- ・(活力21) 羽田便の維持・安定化、新規路線やチャーター便の誘致、LCCやリージョナルジェットの活用などによる国内航空ネットワークの強化、国際定期路線の維持・拡充
- ・(活力23) 富山県DMOである(公社)とやま観光推進機構等との連携のもと、客観的データ等を活用したマーケティングに基づく戦略的な観光地域づくりの推進
- ・(活力25) 富山湾の魅力の国内外へのさらなる発信
- ・(活力26) アジアに加え欧米豪など来訪者の多様化を進めるため、関係自治体や団体と連携した広域的な周遊ルートの拡充、「立山・黒部」の世界ブランド化に向けた短期的や中長期的なプロジェクトの具体化
- ・(活力27) ものづくり県としての強みや本県の歴史ある伝統工芸などの魅力を活かした産業観光の振興、映画・ドラマの誘致と撮影実績を活かしたロケツーリズムなど、旅行者の多様なニーズ・関心に合わせた多彩なツーリズムの促進
- ・(活力28) とやま観光未来創造塾等を活用した観光人材の育成やおもてなし力の強化
- ・(活力29) 海の幸・山の幸や郷土料理など豊かな食の磨き上げと国内外への発信

【凡例】 → 政策の拡充を行ったもの    → 政策の集約を行ったもの    → 政策を継承させたもの

## 新たな政策体系の主な取組み方向について

### 【活力】

| 政策                                    | 主な取組み  |
|---------------------------------------|--|
| <b>【1】 グローバル競争を勝ち抜く力強い産業の育成と雇用の確保</b> |  |
| 1 第4次産業革命への対応と新たな成長産業の育成              | <ul style="list-style-type: none"> <li>○人手不足克服のための労働生産性向上と新たな産業構造の転換を支える人材育成</li> <li>○I・O・Tの導入促進に向けた「富山型モデル」の普及支援</li> <li>○ものづくり研究開発センターの高機能素材ラボや「製品機能評価ラボ」を拠点とした高機能素材分野などでの産業クラスターの形成促進</li> <li>○次世代自動車（燃料電池車、水素ステーション）、航空機産業などへの参入支援</li> </ul>   |
| 2 医薬・バイオ関連産業の育成など、世界の「薬都とやま」の確立       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「北陸ライフサイエンスクラスター」や県立大戦略的創造研究事業（ERATO）の研究成果の活用</li> <li>○環境負荷の少ない酵素反応による医薬品製造の実用化に向けた取組み支援</li> <li>○医薬工連携の取り組み、新たな診断機器や医薬品・機能性食品素材の開発、ベンチャー企業の育成の促進</li> <li>○バイオ医薬品等の研究開発促進のための県薬事研究所「未来創薬開発支援分析センター（仮称）」による県内製薬企業の研究開発能力及び製造技術力の強化</li> <li>○PMDAの「北陸支部」及び「アジア医薬品・医療機器トレーニングセンター研修所」などを通じた「とやまの薬」の国際展開の推進</li> </ul> |
| 3 産学官の連携によるものづくり産業の高度化                | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「とやまナノテククラスター」の研究成果の活用</li> <li>○ものづくり研究開発センターを核とした、コアとなる技術の創成や試作品・先端材料開発等の推進</li> <li>○本県の強みである材料技術を活かした技術開発や事業化の支援</li> <li>○環境・エネルギー関係技術の研究開発、アルミ技術を活かした技術開発の研究検討</li> </ul>  |
| 4 起業チャレンジへの支援                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>○新たな事業にチャレンジする起業家が生まれ、成長できる環境をつくるための「とやま起業未来塾」の開催</li> <li>○スタートアップ期の資金調達や交流の場の提供、国内外での販路開拓など、成長段階に応じた総合的な支援</li> </ul>   |
| 5 人口の増加・定着に結びつく多様な企業の立地               | <ul style="list-style-type: none"> <li>○北陸新幹線の開業や伏木富山港の機能強化、魅力的で安全・安心な立地環境などをアピールした企業誘致</li> <li>○地方拠点強化税制の活用</li> <li>○東京圏等からの人の還流、若者や女性の雇用につながる本社機能・研究開発拠点等の誘致</li> <li>○成長性の高い企業を重点としたトップセールスによる企業立地の推進</li> </ul>  |
| 6 中小・小規模企業の総合的な支援体制の強化                | <ul style="list-style-type: none"> <li>○県中小企業支援センターや国のよろず相談拠点などの支援体制の充実</li> <li>○生産性向上や経営安定等の資金対策、県の中小企業支援ファンドや国の「中小企業ものづくり補助金」を活用した商品開発の支援</li> <li>○国内外の見本市への出展などの販路開拓、人材不足分野を重点とした人材の育成・確保に至るまでの総合的な支援体制の強化</li> </ul>   |

|                                     |  |
|-------------------------------------|--|
| 7 デザイン力を高めた伝統工芸品産業の新展開とクリエイティブ産業の育成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○希少な技法を有する「伝統工芸の匠」による高い技術を持った職人の育成</li> <li>○伝統工芸における若い後継者の技法、デザイン、マーケティング等を体系的に習得するための支援</li> <li>○総合デザインセンターの最先端設備を活用した伝統工芸の技術や高いデザイン力を活かした付加価値の高い新商品・ブランドの開発</li> <li>○若手デザイナーなどが集うデザイン交流創造拠点を核としてクリエイティブ産業・人材の育成・集積</li> <li>○アートとデザインの活用による産業・文化の活性化促進、欧米などでの企画展、「富山デザインコンペティション」の開催など、国内外の優れたデザイナーとの交流やビジネス機会の拡大支援</li> </ul> |
| 8 商業・サービス業の振興と商店街の活性化               | <ul style="list-style-type: none"> <li>○新規開業者の誘致や空き店舗への出店、若者や女性等の商店街の魅力創出への参加など商店街活性化の取組みと人材の育成支援</li> <li>○サービス産業の付加価値の増大と効率性の向上に向けた先進事例の普及、ICTの活用等の促進</li> <li>○買い物支援など地域の新たな課題の解決に取り組むコミュニティビジネスの振興</li> </ul>  |
| 9 県内企業のグローバル展開への支援                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○県内に拠点を置きグローバル展開を進める企業に対するきめ細かなサポート</li> <li>○富山産業展示館の新展示場を活用した「富山県ものづくり総合見本市」の開催などによる国内外の市場開拓を支援</li> <li>○製品の輸出や本県への投資等の促進、海外ビジネスを担える外国人留学生の受け入れと県内企業への定着促進</li> </ul>  |
| 10 雇用の確保と人材の育成                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○成長産業の育成や企業誘致等による魅力ある職場の確保や雇用創出</li> <li>○「富山くらし・しごと支援センター」等を通じたUIJターンの推進</li> <li>○「ヤングジョブとやま」による若者の就業支援</li> <li>○「とやまシニア専門人材バンク」による高齢者人材の活用と「障害者就業・生活支援センター」による障害者雇用の促進</li> </ul>   |

### 【2】 生産性・付加価値の高い農林水産業の振興

|                              |  |
|------------------------------|--|
| 11 意欲ある若い担い手の育成・確保と農業経営基盤の強化 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○農地中間管理事業を活用した担い手への農地集積の促進</li> <li>○規模拡大のための農業機械等の導入支援などによる経営基盤の強化</li> <li>○水田のフル活用、「1億円産地づくり」等による収益性の高い園芸作物の生産拡大</li> <li>○薬用作物の生産性の向上と産地化の促進</li> <li>○「とやま農業未来カレッジ」を核とした若い農業後継者の確保・育成</li> </ul> |
| 12 農業経営の効率化と高付加価値化の推進        | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ICT・ロボット技術を活用した米やチューリップ生産など先端的な生産技術（「スマート農業」）の開発・普及</li> <li>○農地の大区画化・汎用化、農業水利施設の改修等生産基盤の整備などによる省力化・低コスト化の促進</li> <li>○環境にやさしい農業、女性の起業や6次産業化など付加価値の増大につながる取組みの支援</li> </ul>                          |

|                               |  |
|-------------------------------|--|
| 13 食のとやまブランドの確立と地産地消、国内外の市場開拓 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○コシヒカリを超える新品種の開発・育成</li> <li>○「食のとやまブランド」の認知度向上に向けた、県産食材を活用したイベントによる誘客や首都圏向けなどの販路開拓</li> <li>○地産地消の推進による県産農林水産物の需要拡大</li> <li>○意欲ある事業者への支援や専門人材の確保などの体制の整備等による県産農水産物や食品の輸出促進</li> </ul>                     |
| 14 森林の整備と林業の振興、県産材の活用促進       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○優良無花粉スギ「立山 森の輝き」による再造林や全国への普及</li> <li>○林業カレッジによる担い手の確保・育成</li> <li>○全国植樹祭の開催などを通じた持続可能な森林経営に向けた取組みの支援</li> <li>○木材の生産・流通・加工体制の整備、住宅や公共施設の木造・木質化の促進など、県産材の安定的な供給体制の強化と需要の拡大</li> </ul>                     |
| 15 水産業の振興と富山湾のさかなのブランド力向上     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○適切な管理による水産資源の持続的活用</li> <li>○キジハタ、世界で初めて稚魚生産に成功したアカムツ（ノドグロ）など新たな魚種の種苗生産技術の開発による、つくり育てる漁業の推進</li> <li>○“天然のいけす”とも称される富山湾の地形や先端技術を活用した漁場環境の整備</li> <li>○ベニズワイガニのブランド化の推進など、富山のさかなのブランド力向上と海外展開の促進</li> </ul> |

|   |   |
|---|---|
| <b>【3】 環日本海・アジア新時代に向けた陸・海・空の交通基盤の強化</b> |   |
| 16 北陸新幹線の早期全線開業による新ゴールデンルートの形成          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○北陸新幹線の金沢・敦賀間の確実な開業と京都・大阪への早期延伸・全線開業の促進による「新ゴールデンルート」の形成</li> <li>○新ゴールデンルートと現在の東京・名古屋・大阪を結ぶゴールデンルートとの環状新幹線化により生まれる一大交流・経済圏も視野に入れた本県の拠点性の向上</li> <li>○東海北陸自動車道の4車線化など高規格幹線道路網、国内外への航空路線網の整備、日本海側総合的拠点港である伏木富山港の機能強化</li> </ul> |
| 17 新幹線の開業効果の持続・深化と三駅を核とする広域交流等の促進       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○観光キャンペーン、特産品の販路開拓、移住の促進、ビジネスマッチングの拡大など開業効果の持続・深化の取組み</li> <li>○「日本橋とやま館」での市町村による観光、特産品等の情報発信</li> <li>○富山駅及び新高岡駅、黒部宇奈月温泉駅及びそれら周辺の活性化に向けた各市町村との連携による必要な支援</li> </ul>   |
| 18 あいの風とやま鉄道の利便性の向上                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「高岡・西高岡間」及び「富山・東富山間」の新駅の設置やアクセス道路、駅前広場の整備</li> <li>○富山駅高架下の活用方法の検討</li> <li>○観光列車や新型車両の導入、乗り継ぎ割引や利用しやすいダイヤの確保など利便性の向上による利用促進と経営安定への支援</li> </ul>  |

|                                  |  |
|----------------------------------|--|
| 19 高速道路、幹線道路から生活道路までの道路ネットワークの整備 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○東海北陸自動車道の付加車線の設置や全線4車線化をはじめ、能越自動車道の福岡本線料金所のあり方も含めた利便性の向上と早期全線開通</li> <li>○富山高山連絡道路、国道8号など幹線道路から、生活に密着した道路まで安全で快適な道路ネットワークを形成</li> <li>○スマートICの設置など高速道路等の利便性の向上</li> <li>○橋梁の耐震化、防災施設の充実等、災害に強い道路整備</li> <li>○北アルプス横断道路構想等夢のあるビジョンについての中長期的な視点に立った課題整理</li> </ul> |
| 20 日本海側総合的拠点港としての伏木富山港の機能強化      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○国際物流ターミナルの岸壁やコンテナヤード、20万トン超級の大型クルーズ船に対応した施設の整備</li> <li>○新湊マリーナの機能を拡充</li> <li>○荷主企業奨励金制度等を活用した集荷促進、航路開設のための運航実験等の取組みの促進</li> </ul>  |
| 21 国内外との航空ネットワークの維持・充実と空港の活性化    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○羽田での国際線乗り継ぎの利便性向上やPR、国際路線の維持・拡充</li> <li>○国内外でのエアポートセールスによる積極的な利用促進策の推進など羽田便の路線維持</li> <li>○関西、九州・沖縄などへの新規路線やチャーター便の開拓</li> <li>○LCCやリージョナルジェットの活用等による国内外との航空ネットワークの充実</li> <li>○空港関係施設の機能強化、隣接の総合体育センターとの相互利用など空港の利便性の向上や活性化</li> </ul>                         |
| 22 行政情報のオープンデータ化とWi-Fi環境等の整備促進   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○県の持つ統計データ等の情報のオープンデータ化の取組みによる地域課題の解決促進</li> <li>○超高速ブロードバンドやWi-Fi環境の整備の促進を通じた、防災・観光情報の提供、教育分野でのICTの活用、ふるさとテレワークの普及などによる活用の促進</li> </ul>  |

|                               |  |
|-------------------------------|--|
| <b>【4】 観光振興と魅力あるまちづくり</b>     |  |
| 23 選ばれ続ける観光地づくりー海のあるスイスを目指してー | <ul style="list-style-type: none"> <li>○とやま観光推進機構と連携した的確なマーケティングの推進</li> <li>○市町村、観光事業者、農林漁業・商工業者等が一体となった魅力的な観光地域づくりの戦略的な推進</li> <li>○新幹線駅と観光地を結ぶネットワークの充実など県内各所を周遊しやすい環境づくり</li> <li>○富山でしか体験できない様々なメニューの強化等による県内での滞在の促進</li> </ul>   |
| 24 うるおいのあるまちづくりと中心市街地の賑わいの創出  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○水辺空間や歴史・文化を活かした個性的なまち並みづくり、魅力ある景観づくりの推進</li> <li>○富岩運河環水公園で桜並木のプロムナードを整備するほか、アートや季節のイベントを開催するなど、うるおいのある空間の創出</li> <li>○富山市及び高岡市の中心市街地活性化基本計画の再認定に向けた取組みの支援</li> <li>○市街地再開発事業や公共交通ネットワークの充実への支援による、居住、商業・業務機能等の中心市街地への集積の促進</li> </ul> |

|                                |  |
|--------------------------------|--|
| 25 国際的ブランド「世界で最も美しい富山湾」の保全と活用  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「世界で最も美しい湾クラブ」への加盟が認められた富山湾の美化活動や海岸林等の保全、景観に配慮した侵食対策、沿岸部の観光拠点等を結ぶ湾岸道路の整備などの推進</li> <li>○富山湾岸サイクリングコースを活用したイベントやマリンスポーツの振興、「富山湾」を冠した事業の実施や商品・サービスの提供などによる富山湾の魅力の向上と発信</li> </ul>            |
| 26 「立山・黒部」の世界ブランド化と戦略的な国際観光の推進 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「立山・黒部」の世界ブランド化に向けた検討</li> <li>○北陸新幹線での新ゴールデンルートの形成、中部圏を縦断する「昇龍道」の魅力向上、外航クルーズ客船の誘致など広域的な周遊ルートの拡充</li> <li>○文化財や文化施設などのユニークベニューとしての活用</li> <li>○国際会議や大規模コンベンション、アフターコンベンションの誘致推進</li> </ul> |
| 27 産業観光をはじめとした多彩なツーリズムの展開      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○工場見学やものづくり体験などの産業観光の振興</li> <li>○映画・ドラマの誘致の促進</li> <li>○撮影実績を活かしたロケ地めぐり、スポーツ、芸術文化、アウトレット等大型商業施設でのショッピングなど、旅行者の多様なニーズや関心に応えた多彩なツーリズムの展開</li> </ul>  |
| 28 観光人材の育成とおもてなしの心の醸成          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○とやま観光未来創造塾等における本県の観光を担う人材育成</li> <li>○観光事業者はもとより県民一人ひとりが観光の担い手であるという意識の共有による旅行者を温かく迎えるおもてなしの心の醸成</li> <li>○ふるさとの魅力を再発見しアピールする気運の醸成</li> </ul>  |
| 29 豊かな食の磨き上げと発信                | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「富山湾鮎」「とやまの美味しい朝ごはん」「とやまの山幸」など、本県の豊かな海の幸・山の幸や郷土料理の魅力の磨き上げ、発信の推進</li> <li>○県産食材を活用した魅力ある料理を提供する県内の料理店・レストラン等の世界的に著名なガイドブックの活用などを通じた国内外への情報発信やイベント等の実施</li> </ul>                            |
| 30 富山のブランド力アップに向けた戦略的展開        | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「日本橋とやま館」における自然環境、食・文化・伝統・技・デザインなど富山の上質なライフスタイルの首都圏等に向けた戦略的発信</li> <li>○「富山県推奨とやまブランド」の国内外への発信</li> <li>○「幸のこわけ」等の土産品シリーズ、優れた工業製品「富山プロダクツ」など、富山を代表するブランドの浸透と価値の向上</li> </ul>               |